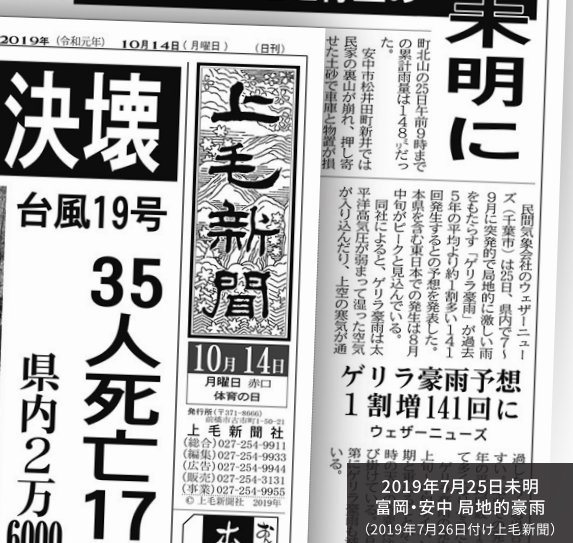
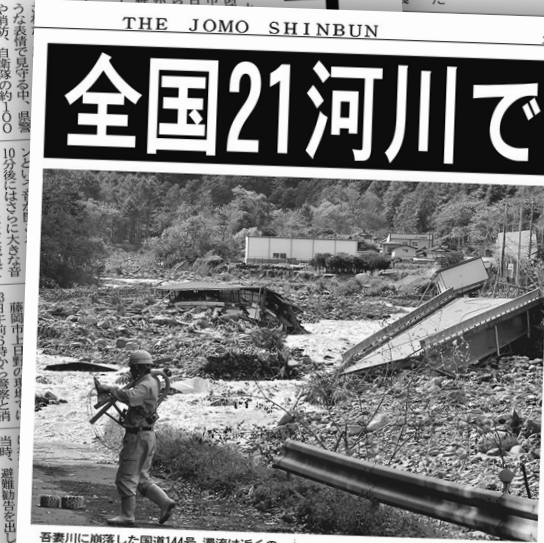


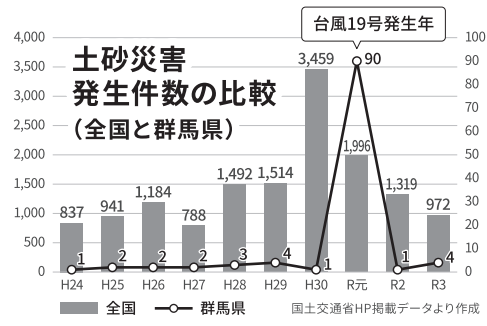
6月は土砂災害防止月間

こんなときどうする？ 土砂災害から身を守るために



土砂災害はあなたの身近に起きています

6月は土砂災害防止月間です。梅雨・台風の時期は雨が続いて地盤がゆるみ、土砂災害の危険性が高まります。土砂災害から身を守るため、避難場所、避難のタイミング、避難の方法、安否の連絡方法などあらかじめ家族や職場で相談し、もしもの時に備えましょう。



- Q.1 自分の家は、土砂災害の危険箇所なの？
A.1 「群馬県土砂災害警戒情報提供システム」で確認できます。または市役所・町村役場に問合せしましょう。
- Q.2 土砂災害警戒情報が発表されたらどうするの？
A.2 早めに近くの避難所などの安全な場所に避難しましょう。夜間に大雨が予想される際には、暗くなる前に避難をすることがより安全です。（自治体の安心メールやコールサービスを登録しておくのも有効です）

とても便利！ 群馬県土砂災害警戒 情報提供システム

情報をリアルタイムで確認できます！

- ▲ 土砂災害危険度
- ▲ 土砂災害警戒区域
- ▲ 警戒情報

https://www.dosya-gunma.jp/web_pub/

警戒情報はTVでも確認できます！

NHKや群馬テレビのデータ放送でも確認できます。（リモコンのdボタンで確認できます）

防災 三二情報

群馬県公式LINEアカウントのデジタル窓口を友だち登録すると、「ぐんま大雨時デジタル避難訓練」でスマホによる防災訓練に参加できます。6月中に最後の防災クイズで100点の方は、抽選でぐんま宿泊券等の特典（群馬県民限定）が当たります。

群馬県と国土交通省では、土砂災害からみなさんの生命や財産を守るため、様々な取り組みを行っています。

群馬県の地すべり対策事業

法枠（のりわく）工や排水路工で斜面崩壊を防止し、土砂災害から人命・財産を守ります。令和元年に地すべり災害が発生した内匠地区（富岡市）では、再度災害の防止のため、対策工事を進めています。

渡良瀬川河川事務所の砂防事業

完成後50年以上経過し老朽化や一部破損している砂防堰堤が多数有ることから、堰堤補強及び流木対策を実施し、早期に下流地域の安全性向上を図るための整備を進めています。

利根川水系砂防事務所の砂防事業

利根川上流部の美しい自然を守り、安全で豊かな暮らしを実現するために、群馬県における利根川の支川である片品川・吾妻川・烏川・神流川の砂防事業及び譲原地すべり対策事業、浅間山直轄火山砂防事業を通じてさまざまな対策・整備を進めています。